

1. 人と人との距離等：3密（密閉、密集、密接）の回避

- 人と人との接触を避け、対人距離（できるだけ2mを目安に（最小1m））を確保すること
- 感染防止のための参加者の整理（密にならないように対応）
- マスクの着用・咳エチケットの徹底（熱中症への配慮は十分に行う）
※高温や多湿といった環境下での着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、屋外で人と十分な距離（2m以上）が確保できる場合には、マスクを外すようにする
- ミーティング等で室内を利用する際は施設の換気（2つの窓を同時に開けるなどの対応も考えられる）
- リスクの高い配車においては特段の対応を図る
 - 乗車前に手の消毒を行う
 - 車内ではマスク着用を必須とする
 - エアコンは外気導入とする
 - 窓を開け車内の換気に努める
 - 使用前後は手に触れがちな箇所の消毒を行う



2. 症状のある方の出席制限

- 自宅出発前の体温チェックの実施
- 発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合、同居家族・身近な知人に感染の疑いがある場合は出席しない
- 万が一感染が発生した場合に備え出席者を管理しておく

3. 消毒等

- 手洗い場・救急箱付近に手指の消毒設備（石けんによる手洗い、手指消毒用アルコールなど）の設置
- 複数の人の手が触れる場所・道具を適宜消毒する
例：倉庫のドアノブ・トイレのドアノブ・共用の野球道具等
- 手や口が触れるようなもの（コップ、箸など）は共用とせず、適切に洗浄消毒するなど特段の対応を図る

4. トイレ（※感染リスクが比較的高いと考えられるため留意する）

- 利用後は石鹸で 30 秒以上しっかりと手を洗う
- 共用のタオルは禁止とし、個人でハンカチ・タオルを準備しておく

5. 休憩スペース（※感染リスクが比較的高いと考えられるため留意する）

- 食事前には石鹸で 30 秒以上しっかりと手を洗う
- マスク着用を必須とし、対面で食事や会話をしないようにする
- 対人距離（できるだけ 2 m を目安に（最小 1m））を確保する
- 共有する物品（テーブル等）は、定期的に消毒する

6. ごみの廃棄

- ゴミ箱へのゴミ捨て（タバコの吸い殻含む）の際はビニール袋に入れて密閉等、回収される方への配慮を行う
- ゴミ処理後は必ず石鹸で 30 秒以上しっかりと手を洗う

7. その他

- クラブ構成員が新型コロナウイルスに感染した場合、速やかに関係者に報告すること
※個人情報には十分配慮する（決して感染者＝患者とならないよう）
- 対策で必要となるハンドソープ・消毒液・ビニール袋・マスク（忘れ対応用）等は、クラブ会計より支出する
※クラブ会計への報告要
- 参加後の懇親会等も三密の回避・マスクの着用等、感染対策に十分配慮すること
- 監督・役員は、ガイドラインの運用状況を定期的に巡回・確認すること
- ※指導者・保護者は全面的にバックアップすること
- 地域での感染拡大の可能性が報告された場合の対応について検討をしておく
- 上層組織の見解・地域の状況により逐次見直しのあることをご留意ください

具体的には・・・

- ~~再開当初は無理のない活動となるよう配慮する（活動規模・時間・内容）~~
- マスクの着用は配車、スポーツを行っていない際や会話を行う際に必須とする
※高温や多湿といった環境下での着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、屋外で人と十分な距離（2 m以上）が確保できる場合には、マスクを外すようにする

- 整列時は両手を広げて当たらない間隔をあける等の対応をする
- 活動終了時ゴミはゴミ袋にまとめて密封し捨てる（自分のものは自分で持ち帰ることが基本）
※清和台内の公園のゴミ箱は近い将来撤去されます
- 指導者・保護者で協力し共用道具・共用部の消毒を心掛ける（行政の指示がある場合は指示通り対応）
- マイタオル・ハンカチ・十分な飲料（水筒）を持参する（共用を避ける）